

ゴーヘッドズ 速報

Goaheads

第19号 平成20年 9月29日

深沢先制タイムリー 発熱山田がお見事追加タイムリー

政司粘投！ 今期チーム初完封勝利！！



9月28日大井埠頭中央公園に出向き、ロッキーズとオープン戦を行った。当日は、小雨が時折混じるコンディションの中、ゲームは19:24分に始まった。結果は、6安打を浴びたものの、7回を四球2と要所を締めた、キャプテンが粘投し、見事今期チーム初の完封勝利を手中にした。1回表、相手チームの攻撃は、ラッキーな内野安打が1本あったが、4人で押さえ、我がチームの攻撃、先頭中富がサードエラーで出塁、3番深沢の打席で、2盗を決め、深沢のバットにチームが期待を寄せた4球目の投球をレフト前に運び、中富が一挙2塁から生還し、先制を挙げた。2回の相手攻撃は、先頭打者にセンター前にヒットを打たれ、その後、今期初の犠打を決められ、1アウト2塁、続く打者に1、2塁間ヒットを打たれ、相手チームの同点の場面に、ライト泉がバックホームの好返球を見せ、ランナーを3塁に釘付け、後続2打者をピッチャーゴロに仕留め、またもや0点。2回の裏、2アウトを取られたものの、9番那須がクリーンなセンター前ヒットで出塁、1番中富が、ライト前、2アウト1、2塁の場面に今日発熱で体調不良の山田が、見事三遊間に放ち、那須が一挙2塁から生還、この点が決勝点になった。この後は、我がチームは、3者凡退が続いたが、相手チームは、ランナーを時折出塁させた。しかし、我がチームは、DPをゲットしたり、竜の見事な送球で、2盗を封殺したりと、チーム一丸今日の勝利に執着した。終わってみて感じた事は、エラーが一つだった事。ランナーが出塁した時に、慌てたプレーが無かった事、メンバーが場面によって、何をするかを考えられていた事などが勝利の要因と感じた。また、投手に於いては、適切な間の取り方が、相手の流れに向かわせなかった要因の一つでも有った様に感じる。メンバーが声を出し、メンバーがメンバーを信じ、やる事をやる、この基本が勝利への道筋で有る事が分かった、今期1番のゲームであった。